

あなたの心にジャストミート 3月3日メッセージ
出エジプトの奥義 (出 12:21-28)

イスラエルの民がエジプトの奴隷になりました。エジプトは、この世を象徴していて、神様を離れた状態、その問題を表しています。人は罪を犯して、神様から離れ、根本的に罪過と罪によってたましいが死んでいる、生まれながら御怒りを受けるべき子である、絶望的な状態です。その中で、自分が神であり、神様はいらないというヒューマンイズムの思想を持って、人間中心に生きています。それゆえ、肉的に豊かであることを幸せの基本として、追求する物質万能主義、そして、成功こそすべてだという成功至上主義の方向に流れるしかならないのです。その自分の主義をまっとうするために、偶像崇拜するようになるのが、この世の実体です。自分が神なので、その実現の道具として偶像を作り、それを伝道、文化、民族のたましいであり、アイデンティティだというよいことばで包装して、積極的に参加します。偶像崇拜を正当化して、組織化していくのです。それが根をおろして土着化して、世界化している、それがエジプトです。そのようにして、世界最大の国になりました。栄えたので、偶像崇拜は必要だと正当化して、必然だと言えます。人々は、そのようなエジプトがすばらしいと、エジプトを目指して走っています。教会でさえ、エジプトと同化して、教会の中身は律法主義、神秘主義、ごりやく主義になっています。それは、エジプトの奴隷になっているということです。

そのような流れの中で、神様はご自身の仕事をなさいます。契約をまっとうするために、そのような世の中から、信徒を召されるのです。それが出エジプトの奥義です。そのために召されたクリスチャンである私たちは、現場灯台として、まずなにを優先すべきでしょうか。

まず、信者自分自身を生かすことから神様の働きははじまります。この世に染まっているエジプトから抜け出るとき、神様のわざが始まります。私たちは、この世から十字架によって出て、新しく

生まれた者だという確信を持ちましょう。いまは、世の幸せとはちがう、まことの幸せを持っている者です。キリストにあって持つてすでに幸せなのです。そして、生きる理由は、キリストにあって神の国のために生きます。その確信を持ちましょう。現実が陰しくても、生きる理由は、金持ちになるため、平和な家庭を持つため、子どもを立派に育てるためではなく、神の国ためです。そうでないと奴隷のままの生活になります。そして、その理由のためにがんばるのではなく、生きる方法もちがいます。聖霊の力、神の力で生きるのです。世の中を見ながら、世の人と生きる理由はちがうことを確信しましょう。神様の恵みにあずかって、自分自身を生かすことから始めましょう。神様は、出エジプトした者に、この世が与えるものではない神の平安を与えてくださっています。それを味わい、自分のものとしましょう。その平安をベースにして、神様の力が与えられます。どんなところでも、神様の力があるので、神様のわざがあらわれます。それに従って歩むのが、クリスチャンの人生であり、出エジプトの奥義です。



そのようにエジプトの亡霊から抜け出し、恵みにあずかるなら、なっていく祝福の主人公となります。暗やみが砕かれ、やみがひざまずき、伝道の門が開かれる主人公となります。これが、自分を生かすことです。神様は神様の仕事をあきらめずに成し遂げられるので、まず、自分自身が出エジプトの祝福を味わうようにしましょう。

では、どのように出エジプトの祝福を味わうのでしょうか。モーセはパロ王のところに行き、出エジプトさせるようにと言いますが、どんどん状況は悪くなり 10 回もわざわいが繰り返します。なぜそのようにされたかという、最後に羊の血を門柱に塗ったとき、エジプトのすべての長子が死ぬわざわいが過ぎ越して助かりました。そのあとに出エジプトの奇跡が起きました。神様がそのように演

出されたのは、自分自身を生かす最高の鍵は、オンリーの信仰回復だと胸に刻ませてくださったのです。オンリーキリストです。十字架の血以外道はなく、希望はないという信仰が回復するとき、出エジプトの祝福を味わうことができます。この世の中から抜け出す鍵は、オンリーキリストの信仰回復です。そのために、完全に絶望するようにされます。自分自身にも、この世にも、頼りこしていることも、人間主義にも、すべて完全に絶望して、あきらめて、オンリーキリストになりましょう。なにかあがいて、がんばっても、罪の問題は解決しません。自分の経験も、つらい経験、傷も、無駄なことです。なにかのせいにすることもなく、なにか良かった、悪かった、すべてあきらめて、オンリーキリストになりましょう。人が悪魔に誘われて罪を犯して神様を離れたこと、地獄の問題は、どんなことがあっても、解決は不可能です。すべての人が罪を犯したので、だれかが良くなるべきだとい

考えもあきらめましょう。オンリーキリストから新しく始めましょう。

オンリーキリストになって集中するとき、キリストにある完全な祝福を味わうようになります。死と罪の原理から完全に解放され、永遠に主がともにおられます。天にあるすべての霊的祝福を受けました。キリスト・イエスにあって、すべてをもらって完全なのです。

現場灯台として、キリストオンリーの信仰を持ちましょう。苦難、試練、失敗も現場灯台として召されたゆえ、オンリーの信仰になって、祝福を受けるようにする神様の配慮です。どんなことがあっても、すべてをおいて、オンリーの信仰を回復するために集中しましょう。そして、現場灯台の祝福を体験するようにお祈りします。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

出エジプト 12:21-28-出エジプトの奥義

なるほど/神様を離れたこの世は、結局、偶像を美化して定着させ、豊かをもって正当化し、教会まで屈服させる力を発揮する。この時、神様は出エジプトのわざを通して、世を生かす契約を諦めず、真実に成し遂げられる。ならば/Only の信仰を回復して、この世から抜け出して、世を生かす人としての聖なる力を得よう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年3月3日)

1 部礼拝 : 変わらない既成世代はどのようにするべきか (I サム 1 : 12-18)

神様が私とともにおられる祝福を実際に味わいながら、神様の力で勝利して、人を生かすように契約を正しく握って、神様が願っておられる祈りをするようにしてください感謝します。永遠に変わらない神様のみことばを握って、福音働き人を立てて、福音を伝えますように。今も変わらずに働く福音を握って、私の祈りの課題を変えて、人を生かす福音を伝えますように。変わらない伝道運動の中に私の生活と私の産業があって、世界福音化に用いられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝 : 契約の箱の隣に横たわったサムエル (I サム 3 : 1-9)

福音を知ってまことに契約を握って祈って、まず霊的力を得て、みことばが臨み、成就され、伝播される祝福の証人としてください感謝します。62 のことが体験できて、一生の答えが与えられるように、契約に集中できる教会、現場で成就されるみことばを体験するように祈りに集中できる教会、契約の箱が回復され、ミツバ運動が起きて、ダビデのような人物を見つけ出すように神様の力を体験することに集中できる教会を作りますように。レムナントとともに、インマヌエル、ワンネスの祝福を伝えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。